

古田二郎 ふるたにじろう 評論家。明治四十二年京都生れ（一九〇一）。

著書 『将軍と下の御對話筆記』（解説、昭和十二年二月、二十四日國民精

神文化研究所「國民精神文化文獻」）、『杉田玄白高野長英』（昭和

十二年七月三十日北海道出版社「日本教育叢文庫」）、『東亞新秩序の

理念』（白木喬一共著、昭和十六年七月、二十五日白雲書店「東洋文化

叢書」）、『米國の野蠻を攻撃』（昭和十六年十一月、二十六日日本

雄辯會講談社）、『臣民の道徳義』（合著、純平と共著、昭和十七年

四月十八日白雲書館青年教育協會）等。